

千徳小

宮古市立千徳小学校 R2.7.21(火) NO.5

学校教育目標 「思いやりのある子」「進んで学ぶ子」「健康な子」

文責:校長 佐々木



～1学期終業式を迎えます～

明日、7月22日（水）に第1学期の終業式を迎えます。4月6日（月）の始業式と新1年生65名を迎えた7日（火）の入学式からあつという間の4ヶ月でした。とにかく、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1学期でした。まず、日常の教育活動における対策が求められたことです。次に、運動会、修学旅行といった大きな行事が実施できずに、2学期に変えたことでした。更に、参観日、PTA 総会など保護者の来校をお願いする行事を実施できませんでした。日常の対応につきましては、マスクの着用、手洗いの励行、3密（密閉、密集、密接）を防ぐ等の取り組みを行ってまいりました。大きな行事に取り組めなかったことは、子供たちはもちろん、保護者、地域にとって、そして、我々教職員にとっても非常に残念なことでした。また、保護者の皆様には、毎日の健康観察やマスクの準備に協力をいただきました。

そんな大変な状況でしたが、子ども達と担任は、日々の学習に熱心に取り組みました。幸い、コロナ禍による休業も2日間で済んだこともあり、学習面においては、計画的に進めることができております。また、5月後半からは、合唱クラブとスクールバンドクラブの活動も再開することができました。

明日から、長い夏休みに入ります。家庭や地域で過ごす時間がとても長くなります。宮古市では、今年度から温暖化対策として夏休みが長くなりました。健康への配慮ということです。その分、冬休みが短くなります。長い休みを有効に、そして、安全に過ごしてほしいと思います。

2学期は、10月3日に運動会、10月14、15日に自然教室、10月28日、29日に修学旅行を実施する予定です。今後も新型コロナウイルス感染症への対応をしながら、可能な範囲で行事の実施と保護者の皆様との連携を進めてまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

～面談 ありがとうございました～

17日（金）から3日間、個別面談が行われました。保護者の皆様には、忙しい中を来校いただき、ありがとうございました。限られた時間の中でしたが、お子様の学びの様子をお伝えしたり、情報を交換したりすることができてよかったです。

面談の中で、学校に対して寄せられた保護者の皆様のご意見は、今後の学校経営に活かしてまいりたいと思います。

～第1回あいさつジャンプアップ週間の結果～

6月8日（月）から2週間に渡り、生活委員会が中心となって「第1回あいさつジャンプアップ週間」に取り組みました。まなびフェストでも、「明るく、さわやかなあいさつをします」と目標にかかげております。前号では、その様子をお知らせしましたが、取組の反省から一部お知らせします。

<取り組みから気づいたこと>

【教職員】

○高学年を中心に、昨年より進んで明るいあいさつをする子が増えた。

○意識してあいさつしている子が増えたと思う。

△「先に」あいさつする子は、まだ少ない気がする。

△時と場に応じた声の大きさ、トーンのコントロールが課題かなと思いました。

【児童】

○1回目よりあいさつの質が変わってきたし、ちゃんと守ってあいさつしてくれる人が多かった。

○あいさつジャンプアップ週間が終わっても4つのポイントに気を付けて千小のあいさつを高めてほしい。

△昇降口とマルチホール以外ではあいさつをしていない人が多い。

上記のするどい反省から、子ども達がしっかり取り組んでことが察せされます。

～スクールバンドクラブ サマーコンサート～



とったりと大変楽しんでいました。演奏者も観客もともに楽しんだ時間でした。

7月15日（水）の昼休みにマルチホールにおいて、スクールバンドクラブがサマーコンサートを行いました。人気アニメーション『鬼滅の刃』等3曲を演奏し、たくさんの児童、職員に多くの拍手をもらいました。特に、『紅蓮華』は大人気で、演奏曲目が紹介されると、歓声があがり、聞いていた子ども達の中には、演奏に合わせて口ずさんだり、リズムをとったりと大変楽しんでいました。演奏者も観客もともに楽しんだ時間でした。

◇新型コロナウイルス感染症への対応について その5◇

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、「新しい生活様式」に沿った暮らし方が求められております。学校生活におきましても、参考にしながら安全に過ごせるように努めております。7月に入り、水泳、水遊びの学習も、感染症対策を講じながら進めているところです。また、先日、夏季のマスク着用についてお知らせしましたが、再度、ご確認いただきたいと思います。今後も、感染症に対する情報は共有していきたいと考えております。

【マスクの着用】

- ・登下校中は、戸外であることから、外しても構わない。
- ・スクールバスの中は、室内の狭い空間であることから息苦しい、暑い等の不快な場合を除き着用する。
- ・学校で、教室での座学では、マスクを着用する。暑い場合は、エアコンを利用する。
- ・体育や休み時間等に体を動かす場合は外す。
- ・隣との間隔が確保できる場合は、外して活動することがある。

等々、細々に見えますが、要は、体を動かす場合、人との距離が十分とれる場合、暑くて息苦しい場合等は、健康面からもマスクを外しても構わないこととしています。今後も、状況をみながら、柔軟な対応を心がけていきたいと考えますので、ご理解とご協力をお願いします。